10月はマイバッグキャンペーン月間

問合せ　廃棄物対策課☎341997

マイバッグキャンペーンとは、買い物の際に買い物袋を持参し、レジ袋を断る運動（マイバッグ運動）を集中的に啓発することで、八代市では10月を同月間に位置付けています。

マイバッグ運動は、ごみの減量化や、二酸化炭素の発生抑制にも効果があると言われており、「買い物の際にマイバッグを持参し、必要のないレジ袋は断る」という手軽さから、誰でも取り組める環境保護活動の一つとして、全国的に広がりを見せています。

マイバッグキャンペーン月間の主な取り組み

- ●マイバッグ利用・レジ袋削減ポスターコンクール
- ●マイバッグ利用・レジ袋削減標語コンクール
- ●出前講座の実施（マイバッグの利用や風呂敷の利活用）
- ●レジにおける「声かけ」の実施

レジ袋の使用枚数

1人あたり1年間に使用するレジ袋の枚数は、**約250枚～300枚**と言われています。

レジ袋は商品を入れて持ち帰る際にとても便利なものですが、一度使われたきりで、そのほとんどがすぐにごみとして捨てられているのではないでしょうか。本当に必要なものなのかをきちんと考え、不要な場合は断るようにしましょう！

マイバッグ運動への第一歩

「レジ袋を断りたいけど、いつもマイバッグを忘れてしまう」そんな経験はありませんか？

マイバッグ運動への第一歩は、レジ袋の必要性を再確認するとともに、いつでもマイバッグを利用できるように準備しておくことです。つまり、車や自転車、バイクなどにマイバッグを載せておくことや、買い物に行く前にマイバッグを持ったか確認するといった日頃からの意識付けが大切です。

マイバッグ4箇条の実践

市では、マイバッグをこれまで以上に使いやすく、環境にやさしい取り組みとして広めるために、〝誤解を受けない正しいマイバッグの使い方〟を「マイバッグ4箇条」として提唱します。

- ●買い物に出かける前に、必ず「マイバッグを持っているか」確認しましょう！
- ●買い物中（商品を選ぶ時）は買い物かごの底に畳んだ状態で置いておきましょう！
- ●レジを通る際は**「レジ袋はいりません」**と伝えましょう！
- ●レジを通った（購入した）後にマイバッグを広げて商品を入れましょう！

これらを守って、これからもマイバッグ運動へのご協力をよろしくお願いします。

小売店舗の取り組みについて

小売店においても、レジ袋の有料化やマイバッグ利用者に対する割引、ポイント加点など、レジ袋の削減に向けた様々な取り組みが行われ始めています。これからは、経済的でお得なマイバッグを利用しましょう！

まずは「レジ袋はいりません」の一言を

マイバッグを持っていない人は

マイバッグはどうしてもかさばって邪魔になる…そんな人は「風呂敷」を持ち歩いてみませんか？古くから日本に伝わる良き文化として、また、マイバッグの代用として風呂敷を活用してみましょう！

廃棄物対策課では、風呂敷の利活用に関する出前講座も行なっています。どうぞお気軽にご利用ください。

広　告